



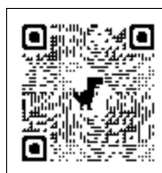
奉納していただいた厳櫃会の皆様と飾り馬

23日(日)に八代妙見宮大祭が行われます。ご存知の通り八代妙見祭は約三八〇年の歴史を誇る秋の大祭で、八代神社(妙見宮)で行われる九州三大祭りのひとつです。18日に、校区の厳櫃(いずかし)の皆さんが、妙見宮大祭飾馬奉納のため、本校に來校されました。飾馬が校内に入り、中庭を走ると、子供たちはその大きさと迫力に驚いていました。ご來校いただきましたました厳櫃の皆さん、ありがとうございました。

飾り馬奉納



いずかし



R7年11月20日

文責：校長

勇壮な走りに歓声



交流を楽しみながらプレーする子供たち

小体連球技大会

18日(火)に本校と麦島小の6年生による八代小体連ブロック別球技大会(ソフトバレーボール)を行いました。ゲームでは、両校から数名ずつ編制してチームを作り、協力してラリーを続け得点に結びつける姿がありました。はじめは緊張していましたが、慣れてくると声をかけ合い、楽しそうに活動していました。中学校入学に向けて、とてもよい交流の機会となりました。

金融教育行いました



講師の行員さんの話を聴く5・6年生

7日(金)に肥後銀行八代支店からお越しいただき、5・6年生を対象に金融教育を行いました。学習指導要領改訂により、学校での金融教育が義務化された事を機に、今年度本校では金融機関の方を招いて話を聴くことによって知識がより深まることを期待して実施しました。

金融教育の主な目的は、お金や金融の働きを理解し、より豊かな生活とよりよい社会づくりに向けて、主体的に判断し行動できる態度を養うことです。

子供たちはお金について様々な視点から学び、お金の大切さを考えていました。今後の生活に役立ててほしいものです。肥後銀行の皆様ありがとうございました。

落ち葉拾いで心もピカピカ

晩秋から年末にかけて、学校敷地内にはたくさんの落ち葉がまるで絨毯のように広がっています。そこで、栽柳園の景観を保ちながら、美しい環境の中で学校生活を送ることで、愛校心を育てようと、毎年ボランティア活動を行っています。

今週から始まったこの活動は、環境委員会の呼びかけで朝7時50分からたくさんの子供たちが集まって、道具が足らなくなるほどです。

この活動を通して、社会貢献の意識を高め、自己成長につなげてほしいと思います。



たくさんの落ち葉を掃除する子供たち

市学校給食研究協議会

11月7日(金)に鏡文化センターで八代市学校給食研究協議会が行われました。

同大会には教育委員会をはじめ、学校職員(管理職、養護教諭、栄養教諭等)、八代市学校給食会等たくさんの方々が増加されていましたが、その中で本校職員が、昨年度の食育の取組として行った5年生の田植え体験を発表しました。

農薬や機械に頼らない自然農業を体験する事で、食・いのちの大切さを学ぶ実践は他校の関係者もとても参考になったようでした。



食育の取組を発表する荒木教諭